

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こばんはうすさくら堺教室		
○保護者評価実施期間	2024年 10月 21日 ～ 2024年 10月 25日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22 (回答者数)	20
○従業者評価実施期間	2024年 10月 10日 ～ 2024年 10月 25日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7 (回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 10月 29日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多くの体験・経験を積むこと、楽しさや驚きなどの感情、発見して考えることを大切にしていることです。	様々なイベントを開催しています。流しそうめんでは楽しみながらおはしの練習をしたり、ハロウィンでは地域の方と交流しコミュニケーションの練習の成果を確認しています。	親子では、親子サッカーなどを通して、親子で児童とともに楽しんだり苦手なことに挑戦したりしていますが、今後も、児童だけではなく、親子でのイベントも充実させていきたいと思います。
2	全職員が、児童に寄り添い、常に良い支援とは何かを考えていることです。	集団の中でも個々に合わせた支援、スモールステップで行える方法考えて、楽しくなるよう支援しています。	さらに個々に合わせて支援していけるよう、職員で情報共有し頑張っ参ります。
3	清潔感のあることだと思っています。	毎日のそうじきや机ふきはもちろん、おもちゃを毎日消毒して感染予防をしています。	今後も教室や周辺の美化に努め、児童が過ごしやすい環境にしていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	自由遊び以外で、自己選択をしていく支援が一部の生徒以外できていないところもあるので、今後強化していきたいと思っています。	こちらで決めたプログラムをやるかやらないかの選択や、どちらをするかの選択などはできるが、1年生・2年生が多く、ある程度こちらが設定しているプログラムに参加していただくことが多いです。	学年が上がってきた際には、どんなところを伸ばしたいかなど、お子様にも詳しくお話をお聞きしながら、身近な選択だけでなく、少し先の選択ができるような支援をしていきたいと考えます。
2	保護者の方向けの支援プログラムがあまりないことです。	保護者の方向けには、個別での相談や支援見学、交流会をさせていただいておりますが、その他には、どのようなプログラムや研修内容、交流を望んでいらっしゃるか、まだ把握できておりません。	現在行っている親子の交流会や保護者会の他にも、勉強会をできたらよいなと思っています。まず、保護者支援のニーズの確認をしていきます。事業所の先生のスキルアップ、それ以外にも外部講師や相談支援員さんなどの協力を得るなどして、保護者様にとって有益な情報を提供できるように頑張っ参ります。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 こぼんはうすさくら堺教室

公表日 2024年10月31日

利用児童数 2024年10月31日

回収数 20

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	20				綺麗で広くて過ごしやすいと思います。	ご意見ありがとうございます。たくさん 身体を動かしていただければ幸いです。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	20				多数の専門職のスタッフの方が配置され ていて、安心しています。	ご意見ありがとうございます。安心して 通っていただけるようにしていきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20				個別性を活かした工夫もしていただい ているおかげで、本人も見通しがついて安 定して過ごさせていただいています。	ご意見ありがとうございます。使用したほうが安心 する場合には、ティーチャベクスを使用していま す。また、個々に合わせた方法を今後も考えていき ます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20				綺麗な環境に本人も安心している様子で す。	ご意見ありがとうございます。毎日おも ちゃの消毒とそうじを行っています。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	20				子どもの特性はもちろん、思いにも寄り 添っていただきながら、できることをみ つけてくれる支援に感謝です。	ご意見ありがとうございます。できるを 積み重ねていく支援をしていきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	20				公表されている支援プログラムにより、 さらに充実した内容です！	ご意見ありがとうございます。お子様の 発達に必要なプログラムを考えていきま す。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されて いると思いますか。	20				特性を理解して成長過程を親の思いに寄り 添って頂いて、可能性を信じてくださった内 容をいつもあげていただいています。	ご意見ありがとうございます。今後も保 護者の方とご本人とコミュニケーション をとりながら、計画作成していきます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思います か。	20					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20				スタッフ全体に支援が共通認識してい ただけているので、安定した支援を受けら れています。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思います か。	20				その日の様子を聞かせてもらいながら、 活動内容の工夫や個別への対応にいつも 感謝しています。	ご意見ありがとうございます。個々に 合った支援ができるよう今後も職員で考 えています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会 がありますか。	7	12	1			
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につい て丁寧な説明がありましたか。	20					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされま したか。	20				いつも細かく丁寧に説明していただい ているおかげで、支援への安心感がありま す。	ご意見ありがとうございます。今後も しっかりお伝えできるように、職員で話 し合っていきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われています か。	15	5				
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況に ついて共通理解ができていると思いますか。	20				家庭でできていることなど成長する様子も大事に してくださって、できることを場所を変えてもで きる自信をつけてくださり、それ以上にできるこ とを増やしていただくさっています。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	1			明確にできない解決策や課題の内容な ど、適切に提案してくださっています。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20				小さな成長はもちろん、その日にできたこ とを親目線でも共感して、一緒に喜んでくださ る姿勢にいつも安心感をもらっています。	ご意見ありがとうございます。成長を見 逃さないように支援していきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流 の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだ い向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けら れるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	16	3	1			
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されてい るとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周 知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されています か。	19	1			いつも丁寧に向き合ってくださいている ことを感謝しています。話せる場面を大 事にしてくださっています。	ご意見ありがとうございます。いつでも ご相談ください。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20			毎回、丁寧な説明や対応をしていただいております。またその内容もスタッフの方みなさんでも共有していただいていることがあります。	ご意見ありがとうございます。引き続き頑張っております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	20			迅速な対応で発信もわかりやすいものです。	ご意見ありがとうございます。緊急時にも対応できるよう、携帯電話、SNS、アプリ、教室掲示と使い分けていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20				
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20				
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16	4			年2回の防災訓練には消防署の方がきてくださり、年1回の防犯訓練には警察署の方に来ていただき、訓練を行っております。また、さすまたも設置しております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	20				
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20				
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	19	1		安心感と期待をもって通わせていただいています。	ご意見ありがとうございます。安心して通えるように、寄り添いながら支援して参ります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	16	4		その日のスケジュールを朝に確認する際に、嬉しそうな反応でいます。	ご意見ありがとうございます。楽しく通所いただけるように、日々楽しいプログラムと環境を作っていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	20			子供もちろん、親も支えてくださる場所で、何度も救われています。こばんはうすに出会えたことが感謝する思いでいつもいます。	ご意見ありがとうございます。そう言っていただけで、とても嬉しく思います。職員一同、今後も頑張っております。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2024年10月31日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		広いお部屋で、ボールあそびもしています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	7			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7		児童にあわせて、パーテーションや机の向きを変え支援しています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	2		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	1	職員が集まりケース会議を行っています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		アンケート後、会議とフィードバックを行っています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		毎月の全体会議、週1回の放デイ会議の他に、朝礼、夕礼で子どもたちの報告、支援の報告を行っています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	5	本部のSVに評価していただいています。	その他の評価はまだ受けていません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		本部研修や視聴研修があります。	研修はありますが、さらにおこなってほしいと思います。
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		計画作成時は、職員の意見を吸い上げていただいています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		個別支援計画にそった支援をしています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7		5領域において、将来日常生活や社会生活を円滑に営めるようにすることを大きな目標として支援内容を設定しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7			個々で行うことも多いので、全体でのプログラム作成も行っています。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		色々な職員が主になってプログラムを日々立案しています。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7		個別と集団組み合わせで支援を行っています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		支援終了後には、振り返りをしています。	今後、もう少し強化してもよいかなと思います。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせで支援を行っているか。	7			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	1	自由時間のおもちゃや絵本、おやつ等は選択しており、活動の参加も選択しています。	1年生・2年生が多く、一部の生徒以外でいていないところもあるので、今後強化していきたいと思います。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	2	協力医療機関はあります。学校へ関係機関連携で会議に行くこともあります。	保健センターから連絡はいただくが、細かい打合わせは、保護者様や相談支援員さんがメインです。今後さらに行っていきます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	1		年間行事や送迎時間は、学校の先生からより、保護者からの連絡がほとんどです。今後保護者との連携が難しい場合は、学校とも連絡をとっていきます。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	1		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	5		低年齢の児童が多く、まだ移行がありません。今後行っていきます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	1		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	4		通所児童の兄弟の交流があるが、地域の子どもの交流は今のところありません。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	3		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		日々、子どもの状況をお伝えしています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7			
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		契約時や連絡帳、送迎時、個別支援計画更新時などお伝えしています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7		その都度詳しく説明しています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		送迎時以外にも、相談室で30分以上の面談を行っています。希望しやすいように申し込み用紙もお渡ししています。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7		親子サッカーなどを行っています。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	1	今のところ、苦情はありません。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7		活動予定は月に1回配信しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7		必要に応じて、TEACCHやPECSを使用しています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	1	ハロウィンで地域のお店の方と交流ができました。	他の交流方法も検討していきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		保育園さんとともに、防犯や防災訓練を行っています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7		アセスメント時に確認しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7		緊急連絡先をすべての保護者様にいただいています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	1	終礼後に報告をしています。	記入が最近少ないので、発表したら必ず記入し改善していきます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		毎年研修を行っています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	1	今まで事案はありませんが、必要な際には計画に記載致します。	